

基礎学力定着の取り組み及び家庭学習について

四日市市立高花平小学校

基礎学力定着に向けて

【朝の学習・朝の読書】

本年度は、毎朝8時25分～8時35分を学習の時間とします。全学年、算数・国語を中心とした学習に取り組めます。短い時間ですが、落ち着いて自分で学習する習慣を身につけさせたいと考えています。なお、読書の習慣化を目指すため、朝読書の時間とすることもあります。

家庭学習への取り組み方

※別紙資料も参考にしてください。

【家庭学習の習慣化】

- 学習する時間帯を決める。
- 落ち着いた環境で、集中して取り組める場所を決める。
- その日にやるべき課題を確認する。 ⇒ 学年に応じて、保護者の方で確認を！

毎日続けることが大切です。習い事や家庭の都合で予定どおりできないこともあるかと思いますが、**継続は力なり！**です。

【家庭学習時間のめやす】

各学年の発達段階を考えると、以下の時間が適当であるといわれています。

10分×学年(例:4年生ならば 10×4=40分)



【プラス1 (ONE) 学習に取り組もう】※「自主学习」改め「プラス 1 (ONE) 学習」

学校から出される宿題だけでなく、自主的に自分に必要な学習内容を選び前向きに取り組むことができる子どもを育てていきたいと考えます。得意なことは伸ばし、苦手なことは克服していきましょう。学校で学習したことを生かして、いろいろなことに興味・関心が広がっていくといいと思います。

1日1ページをめやすに取り組みましょう。

☆教科書・ノート等の持ち帰りについて

昨年度までは臨時休業日への備えを考え、国語・算数は毎日持ち帰ることにしていましたが、本年度から、家庭学習に使用する学用品のみを持ち帰ることにします。漢字・計算ドリルに加え、プラス1学習に必要な教科書・資料集・タブレットなどを自分で考えて準備する力を付けていきたいと思えます。

なお、学習の内容や時期、学年の子どもたちの実態等により持ち帰るものが変わりますので、ご了承ください。

※参考資料

家庭での支援のあり方

【1・2年】

学ぶ意欲を高め、望ましい学習習慣を身に付けさせる上で、保護者の温かいサポートは欠かせません。この時期の子どもにとって、自ら進んで家庭学習に取り組むことはまだまだ難しく、ましてやそばにだれもいない中、一人で勉強することは、なかなかむずかしいようです。

低学年の間は、子どもの学習の様子を把握し、家庭学習の際にはできるだけ一緒に取り組むようにしてください。(近くにいるだけでも、ちがいます)

【3・4年】

この時期の子どもは、学校生活にも慣れ、活発に活動するようになります。カード集めなど好きな事に熱中したり、グループで遊んだりすることも増えてきます。自己主張も強くなり、かつ行動範囲が広がり、思わぬところで遊んでいたりと、自転車で遠出していたりすることも…。

たしかに、自分でやろうとすることは低学年のときに比べ増えてきますが、家庭で学習する(宿題をふくむ)習慣をしっかり身に付ける上では、保護者のサポートがまだまだ必要です。

学校での様子を話題にするとともに、宿題や持ち物を時々点検するなどしてお子さんの学習への取り組みを応援しましょう。

【5・6年】

この時期の子どもは、少しずつ自我が目覚め、周囲に対して自分の考えを主張するようになってきます。その一方で、社会性が広がり、感受性が深まり始めるのもこの時期で、友達の言動や大人の対応には敏感で、特に自分が納得できないことや不平等な扱いに対しては反発したり、傷ついたりすることがよくあります。親として、家族として、

- ・お子さんの思いや考えを真剣に受けとめる。
- ・他の子との比較ではなく、お子さんなりのがんばりを認める。
- ・「やればできる」と、ねばり強く励ます。

などが大切です。心の成長や深まりが見え始めるこの時期だからこそ、家族の温かな見守りが必要です。

<やる気を引き出す保護者のサポート>

- ・子どものがんばりを認め、できたことをほめましょう。
- ・子どもの考えやさまざまな疑問に、真剣に向き合しましょう。

あいまいなことは、子どもと一緒に調べてみましょう。(3・4年)

- ・自分でできることは挑戦・解決させ、その過程を見守りましょう。(5・6年)



【プラス 1 (ONE) 学習に取り組もう】

1日1ページを目標に、学校から出される宿題だけでなく、自主的にそのとき自分に必要な学習内容を選びましょう。

例えば、次のような方法があります。

国語	算数	社会・理科・総合的な学習
<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字練習 ・ 漢字ドリル ・ 意味調べ ・ 日記 ・ 音読・視写 ・ テストの問題をもう一度やってみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計算練習 ・ 算数ドリル ・ 教科書の問題 ・ 百マス計算 ・ テストの問題をもう一度やってみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強したことに関係のあることを、資料などで調べる。 ・ 授業でしたことを、もう一度ノートにまとめる。 ・ 昆虫や植物の成長を記録する。 ・ 新聞で気になる記事を抜き出し、考えを書く。 ・ 太陽の動きや星・月を観察する。
<p>日常生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑を身近に置いて調べましょう。 ・ 日本地図、世界地図、地球儀を身近に置いて調べましょう。 ・ 小学生新聞など、新聞に目を通してみましょう。 ・ 自然や生き物と触れ合い、観察してみましょう。 ・ 詩や歌の暗唱をしましょう。(百人一首など) ・ テレビやニュースで気になったことをさらに調べてみましょう <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">したことをノートに記録し、提出しましょう。</p>	